

『ビジネスパーソンの色に対する意識』調査

コニカミノルタホールディングス株式会社

◆はじめに...

春を迎え、私たちの周囲も日に日に華やかになってきているように思われます。自然では色とりどりの花が咲きはじめ、緑も芽吹く一方、街も「春らしい色」で飾られ、何となくうきうきとした気分になる人もあるのではないのでしょうか。私たちを取り巻く「色」は、人の気持ち、感情に影響を与えていると思われます。

<現代 イメージング考>第5号では『ビジネスパーソンの色に対する意識』をテーマにし、主に仕事場での色に対する意識、感じ方などを調査してみました。近年では従業員のモチベーションや能率向上のために、オフィスの色、デザインに工夫を凝らしている企業も増えてきているようですが、実際に働いている人たちはどのように感じ、どのような欲求を持っているのでしょうか。

※近年、イメージングの領域の広がりや多様化に伴う社会現象、生活観や個々人の意識に大きな変化が生じております。そこで、イメージングの入出力に関わる多彩な事業を展開するコニカミノルタグループでは、画像、イメージにまつわる現実社会の事象を把握し、実態をレポートする調査資料<現代 イメージング考>を発行しております。

〔調査の要約〕

「色で気分が変わる」人は多いが、仕事で使う道具に対する色のこだわりは少ない

7割以上の方が「色によって気分が変わる」と感じています。ただ、仕事の場所や道具の色にこだわる人は10~20%とあまり多くはありませんでした。

オフィスには「明るさ」「落ち着き」「清潔感」のある色が好まれている

オフィスの基調色を変える場合には、アイボリー、ホワイトといった、「明るさ」「落ち着き」「清潔感」のある色が好まれているようです。

色を変えると働く人のモチベーション向上に効果的と思われるのは「壁」

「壁」の色を変えるとモチベーション向上につながるという意見が4割強を占めトップでした。面積が大きく、目線が行きやすいのが要因と思われれます。

オフィスの中で色を変えたいもののトップ3は「デスク」「壁」「床」

「デスク」「壁」「床」の色を変えたいと考える人の割合がそれぞれ約30%ずつとほぼ同じでした。足元の色も意外と気になるということでしょうか。

調査結果の詳細については、次ページ以降をご覧ください。

この件に関するお問い合わせは下記までお願いします

コニカミノルタホールディングス株式会社

広報・ブランド推進部 広報グループ 池原

TEL : 03-6250-2100 (直)

調査概要

- ◆調査時期 2008年3月13日～14日
- ◆調査対象 20歳以上のビジネスパーソン
- ◆調査方法 インターネットによる調査

回答記入者の内訳

◆性別

全体	男性	女性
412人 (100.0%)	269人 (65.3%)	143人 (34.7%)

◆年代

全体	20代	30代	40代	50代以上
412人 (100.0%)	98人 (23.8%)	168人 (40.8%)	101人 (24.5%)	45人 (11.0%)

*以下表中の数字の単位は全て%です

1. ビジネスパーソンの①好きな色、②持ち物(普段持ち運ぶもの)で多い色、③部屋の基調色、④インテリア家具で多い色

選択肢: レッド、ピンク、パープル、ネイビー、ブルー、スカイブルー、グリーン、イエロー、ライトブラウン、ダークブラウン、ゴールド、シルバー、グレー、ホワイト、ブラック、オレンジ、アイボリー (計17色)

①好きな色(複数回答)

ブルー系やブラック・ホワイトの無彩色に高い人気

1	ブラック	59.7
2	ブルー	59.5
3	スカイブルー	53.2
4	グリーン	52.2
5	ホワイト	51.9

数に制限を設けず好きな色を選んでいただきましたが、その他の色と10ポイント以上の差で、左の5色が上位に選ばれました。1位のブラックは20代の支持が高く、特に20代男性の4分の3が好きな色に挙げています。また4,5位のグリーン、ホワイトは女性からより高い支持を受けています。

②持ち物(普段持ち運ぶもの)で多い色、③部屋の基調色、④インテリア家具で多い色(一つだけ選択)

持ち物はブラックが断トツ、部屋や家具の色はオーソドックス

	持ち物で多い色		部屋の基調色		インテリア家具で多い色	
1	ブラック	33.7	ホワイト	33.0	ライトブラウン	29.1
2	ブルー	10.2	アイボリー	22.3	ダークブラウン	25.7
3	ダークブラウン	6.8	ライトブラウン	12.1	アイボリー	12.1

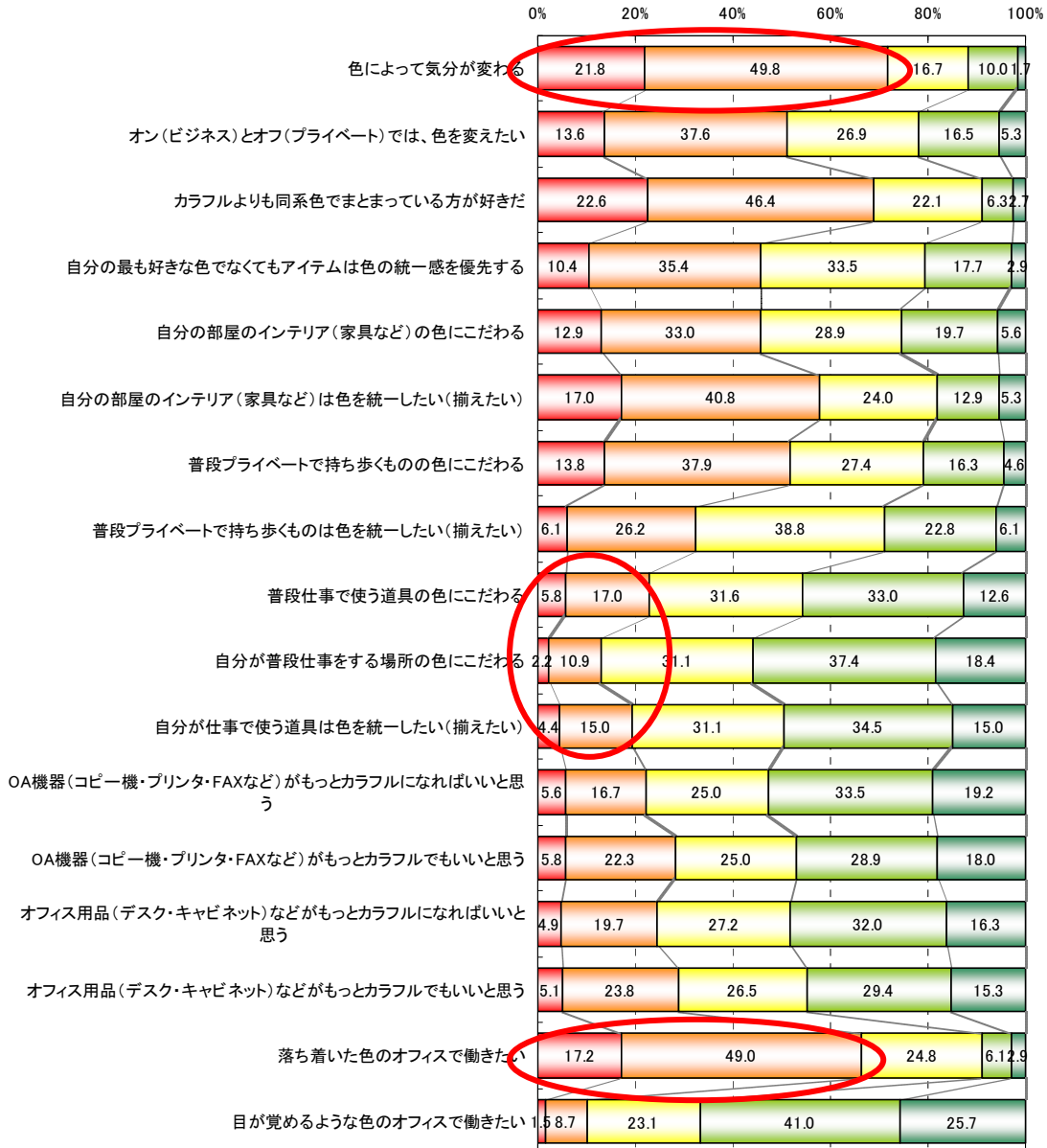
持ち物では、好きな色として人気が高いブラックが断トツの1位となりましたが、部屋の基調色やインテリア家具の色については、いろいろな制約もあるのか、自分の好みの色というよりはオーソドックスな色が多いようです。

Ⅱ. 「色」に関する思いについて

色で気分が変わる人は7割以上だが、仕事環境の色に対するこだわりは少ない？

[Q2]以下の「色」に対する項目について、あなたはどのくらいあてはまりますか。

あてはまる まああてはまる どちらともいえない あまりあてはまらない あてはまらない



色についての思いをうかがいました。

「色によって気分が変わる」人は7割以上でしたが、1日の多くの時間を占める仕事時に使う道具の色に対するこだわりはあまりないようです。自分ではコントロールできないとの思いが強いのでしょうか。その一方でオフィス空間の色に対しては「落ち着き」を求める傾向があるようです。

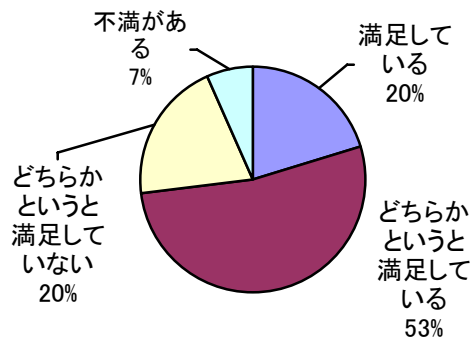
Ⅲ. 勤めているオフィスの基調色とそれに対する満足度

ホワイト系のオフィスが半分。今の色調に満足している人は7割以上
ただし、「堅苦しい」「つまらない」と感じる人も

現在勤めているオフィスの基調色は？

1	ホワイト系	49.8
2	グレー系	30.3
3	ブラウン系	8.7

満足度は？



現在勤めているオフィスの基調色はホワイト系がほぼ半数、続いてグレー系が約3割と、2つで全体の8割を占めました。また、全体の1%にも満たせんでしたが、レッド系、イエロー系の色調のオフィスにお勤めの方が複数いらっしゃいました。

今のオフィスの色調に満足している人は全体の73%。満足している人の30%はその理由として

「落ち着いている」を挙げている一方で、「気にしない、関心がない」＝「不満がない」という人も約15%いらっしゃいました。ここでも仕事場に対する“割り切り”の意識が垣間見えます。

現在の色調に不満の理由としては、「色の統一感がない」「暗い」などが挙げられています。

また、基調色として最も多かったホワイト系ですが、その色を「堅苦しい」「つまらない」と感じている人もいました。

Ⅳ. オフィスの基調色を変えたとしたら、どのような色調がいいか（一つだけ選択）

明るく落ち着いた感じを与える「アイボリー」が一番人気

1	アイボリー	21.1
2	ホワイト	16.0
3	ライトブラウン	12.9
4	グリーン	12.1
5	スカイブルー	9.2

オフィスのインテリアとしてベーシックな色である、アイボリー、ホワイトが上位を占めました。アイボリーは特に30～40代の女性、ホワイトは30代男性からの支持が多く集まっており、「明るい」「落ち着きがある」点が人気の要因と思われます。

好きな色で上位だったグリーン、スカイブルーを支持する人も多く、理由として「さわやか」「癒される」など、ストレスが生まれがちな職場で気分を変えたいという意向が表れているようです。

V. 色を変えるとオフィスで働く人のモチベーション向上に最も効果的だと思われるのは？

面積の多い「壁」の色を変えるとモチベーションUP？

1	壁	42.0
2	デスク	27.9
3	パソコン	11.7
4	床	7.8
5	天井	2.7

オフィスの中で最も面積が多く、目線が行きやすい「壁」を選んだ方が最も多いという結果になりました。

続いて、「デスク」「パソコン」といった、個人で使うため、自分との距離が近いものが挙がっています。性別では、女性のは男性と比べて「壁」を選んだ人の比率は低く、「デスク」「パソコン」「床」を挙げる人が多くなっているのが目立っています。

VI. オフィスの中で色を変えたいと思うもの（複数回答）

「デスク」「壁」「床」がほぼ同数に。「社長の顔色」という回答も

1	デスク	32.5
2	壁	32.0
3	床	30.1
4	パソコン	23.8
5	キャビネット	16.0

前問の回答とほぼ比例するかと思いきや、「デスク」「壁」「床」がほぼ同数という結果となりました。モチベーション向上のためという理由とは別に、自分を“包んでいる”環境の色にはある程度好みを反映したいという気持ちの表れでしょうか。なお、女性が色を変えたいものでは「床」が No.1 に挙げられています。

「特にない」という回答も1割強あり、少数意見としては「ブラインド」「扉」の他、「社長の顔色」というユニークな意見もありました。

— 以上 —

☆コニカミノルタでは、オフィス空間との調和を追求したブラック&ホワイトのスタイリッシュボディや大型カラー液晶パネル等、新コンセプトデザインを採用したデジタルカラー複合機『bizhub(ビズハブ)』シリーズを販売しております。詳しくは、<http://konicaminolta.jp/business/products/copiers/color/index.html> をご覧ください。



デジタルカラー複合機「bizhub C650」

これまでの〈現代 イメージング考〉については下記サイトでご覧になれます。

KONICA MINOLTA PRESSROOM (コニカミノルタ プレスルーム)

URL <http://pr.konicaminolta.jp> ID: kmpr パスワード: essential